## ２　分析結果の要約

### 分析１　平成 22 年度「基礎・基本」定着状況調査

**教科の基礎的・基本的な学習内容の定着状況**

○　基礎的・基本的な学習内容は，おおむね定着している

●　中学校英語「書くこと」の領域の定着が不十分

### 分析３

**平均通過率の高い学校で行っている指導や研修**

○　既習内容の活用，他の文章や資料との比較，見通しや予想など，考える方法を教える指導

○　自分の根拠の妥当性を検討する，自分の意見とは異なる他の意見を検討するなど考えを交流する指導

○　思考力・表現力の育成に焦点を当てた研修

○　「広島県教育資料」を活用した研修

○　「基礎・基本」定着状況調査報告書の指導改善事例を活用した授業研究

○　「基礎・基本」定着状況調査報告書の分析を活用して自校のデータを分析・考察する研修

○　様々な本や資料（図，グラフ，表を含む。）を基に自分の考えをもたせる指導

○　家庭学習を計画的に行わせるような指導

○　授業において，児童生徒に何をどこまで達成するのかという具体的なめあてを示した指導

○　授業において，児童生徒にめあてと対応した自己評価をさせた指導

### 分析４

**構造的分析の結果の概要**

○　社会的事象への関心が高く，読書量が多いほど，「思考力」が高くなる

○　「思考力」が高いほど，「表現力」が高まるとともに学力が高くなる

○　「表現力」が高いほど，「学習動機」が高くなる

○　学力への影響が最も大きいのは「思考力」である

### 分析７

**中学校学力向上対策事業　研究指定校の状況**

○　昨年度からの通過率の伸びが県全体の伸びを上回っている指定校は約半数

○　昨年度と比較した肯定群の伸びが県平均の伸びと比べて高い項目

＜生徒質問紙＞「学校の授業の復習をするようにしています。」
「分からないことはそのままにせず，分かるまで努力しています。」

＜学校質問紙＞「『基礎・基本』定着状況調査報告書の指導改善事例を活用した授業研究を行った。」

学校質問紙

**学校の指導内容・方法**

児童生徒質問紙

**児童生徒の生活と学習に関する意識・実態**

### 分析５

**質問紙調査結果の概要**

○　児童生徒の意識・実態，学校の指導内容・指導方法は改善されているものが多い

○　「毎日朝食を食べています。」と回答した児童生徒の方が，平均通過率が高い

●　家庭学習に関する設問については，学校の指導と児童生徒の回答状況に 30 ポイント以上の差がある

児童生徒質問紙　学校質問紙　児童生徒質問紙　学校質問紙

### 分析２

**平成 22 年度 全国学力・学習状況調査**

### 分析６

**学習内容の定着状況に改善が見られる学校の取組**

○　思考力・表現力の育成に焦点を当てた研修

○　様々な本や資料（図，グラフ，表を含む。）を基に自分の考えをもたせる指導

**平成 21 年度「基礎・基本」定着状況調査**